

人・水・緑が輝く 活気に満ちた 美しい都市

おかざき

家康公



家康公に学べ！ 岡崎発歴史検定



岡崎 家康公検定

試験日 平成22年9月26日日

申込期間 平成22年6月15日(火)～8月2日(月)

試験会場 岡崎商工会議所 (岡崎市竜美南1-2)

出題内容 第1回検定テーマ

「家康公の一生 ～誕生から東照大権現への道のり～」

※受験申込者には、副読本となる「江戸の放鶴(ふるさと) おかざき観光ガイドブック」を受験票とともに1部お送りします。

出題100問(四者択一式)中、70問正解した参加者に合格証を発行

受験料 一般 2,000円／小中学生 1,000円

お問合せ 岡崎市観光課・岡崎市観光協会 TEL(0564)23-6471 岡崎商工会議所 TEL(0564)53-6190

主催 岡崎市・岡崎商工会議所・岡崎市観光協会 協力 おかざき塾・社団法人岡崎青年会議所

協賛 財団法人徳川記念財団 <http://www.okazakicci.or.jp/ieyasu/>

家康行列



合戦絵巻



平成20年8月末豪雨



冠水した道路 (伊賀町) 2008. 8.29

愛知県 岡崎市

被災等の状況

人的被害	死 者	2	人
家屋被害	全壊	6	棟
	半壊	3	棟
	床上浸水	1, 110	棟
	床下浸水	2, 255	棟
農 地	田畑の冠水	719	ha
	農地の被被害額	39, 884	千円
	林道の崩落等	12	箇所
	農業用施設の被害	125	箇所
橋 梁	落橋	3	箇所
	橋台洗掘等	3	箇所
河 川	破堤	2	箇所
	溢水・護岸崩壊・その他	128	箇所
道 路	冠水	72	箇所
	陥没・隆起・法面崩壊	193	箇所
避 難 所	設置	98	箇所
	延べ避難者数	204	人



消防隊による救出活動 (伊賀町) 2008. 8.29

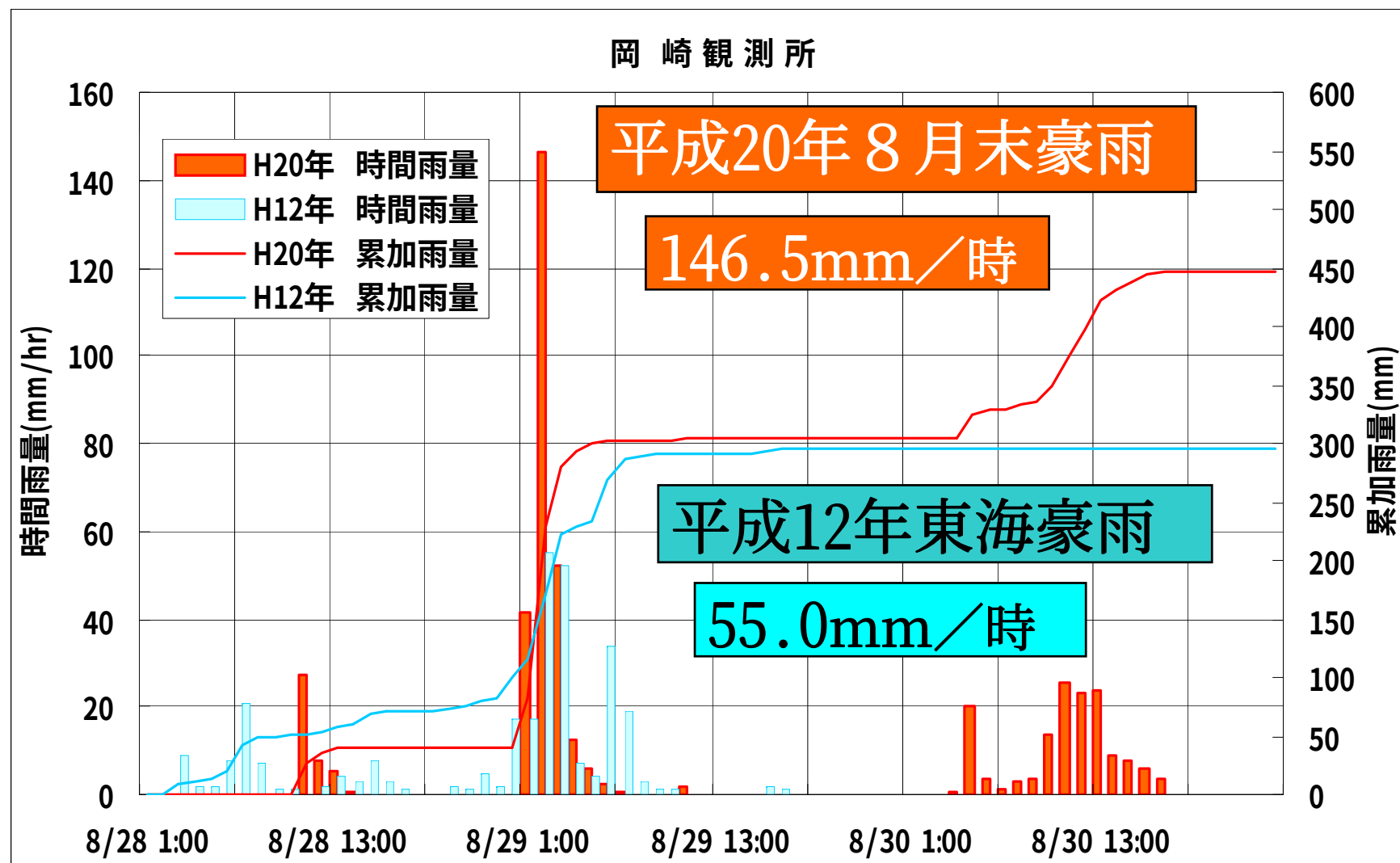


溢水した準用河川小呂川 2008. 8.29



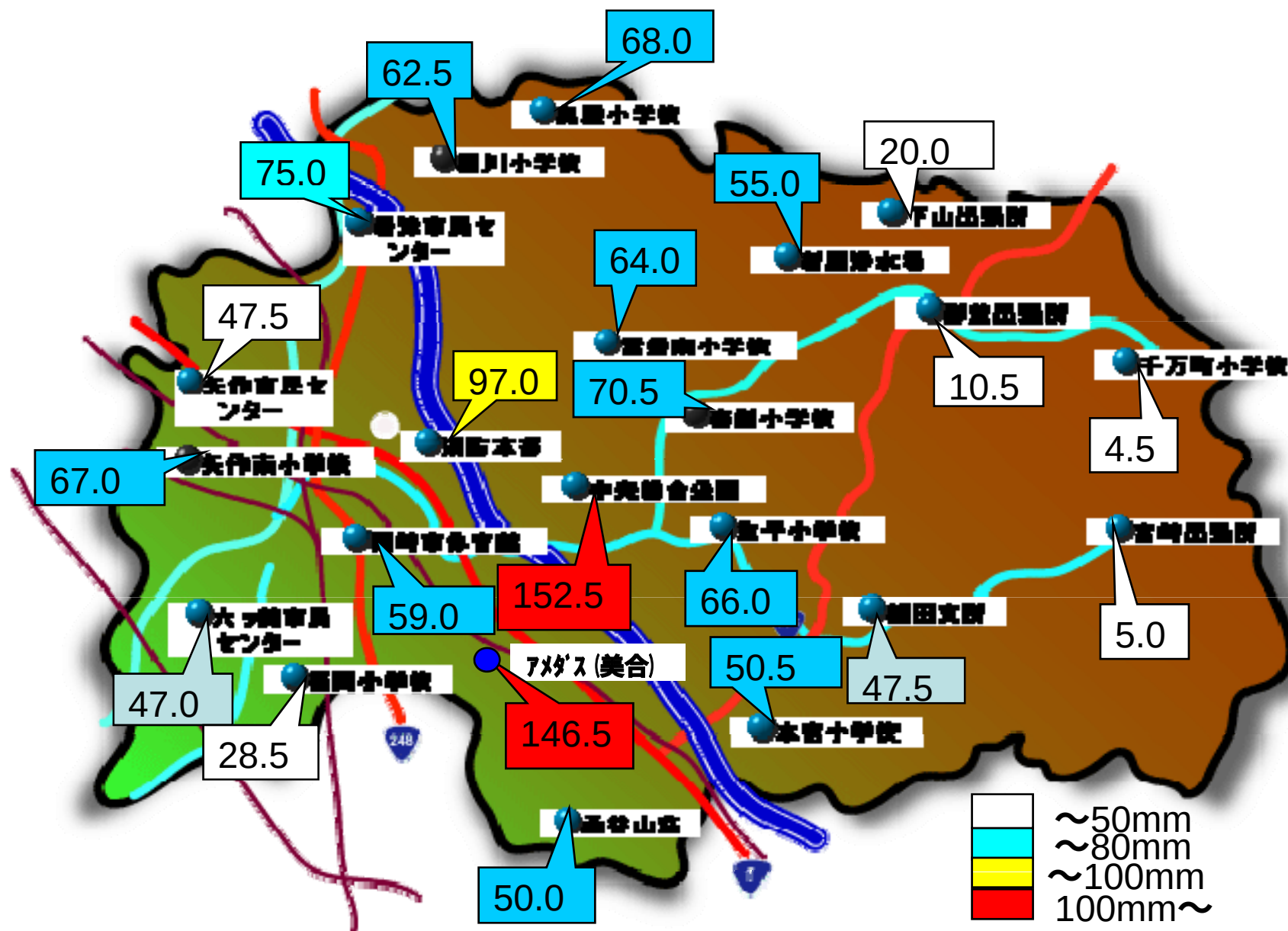
破堤した準用河川前田川 2008. 8.29

平成20年8月末豪雨での降雨状況



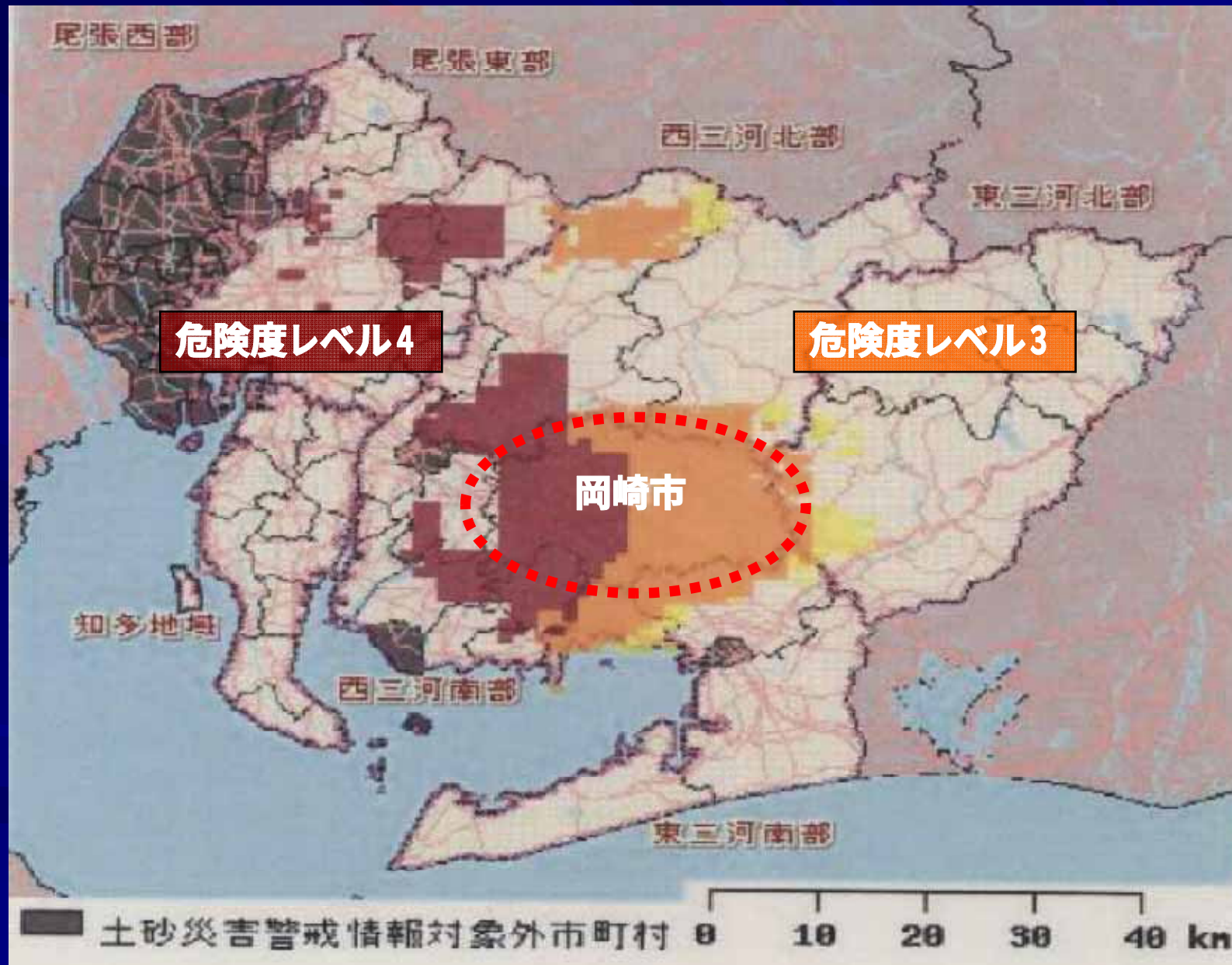
異常な降雨

21箇所中16箇所が40mm/時超



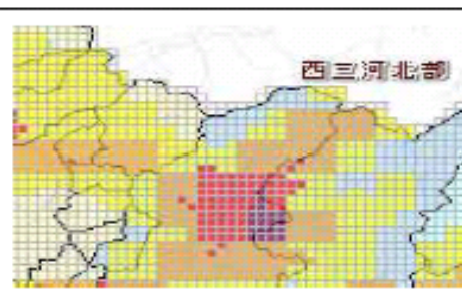
土砂災害危険度情報

2008.8.29 02:00



土砂災害危険度情報

土砂災害危険度情報は土砂災害警戒情報を補足するため、1キロ格子単位で土砂災害の危険度をお知らせするもので、県が独自に提供する参考情報です。



1キロ格子単位で、降雨時の土砂災害の危険度を色の変化（レベル1～4）により表します。土砂災害警戒情報と合わせて避難などの参考としてください。

情報と避難行動の関係の
大まかなイメージ



■異常な降水量の観測

■全市域からの被害情報が殺到

■広域に土砂災害危険度情報レベル4

午前2時10分



全市14万6千世帯へ避難勧告発令

判断というよりも決断

勧告対象地区の特定が困難

一刻の猶予もない状況

顕在化した課題

1 後手に回った応急対策

避難勧告発令時、既に多くの浸水被害が発生

2 予期せぬ外水氾濫と広範な地域での内水氾濫

大河川に異常なし→中小河川が氾濫
内水氾濫への対応の困難さ

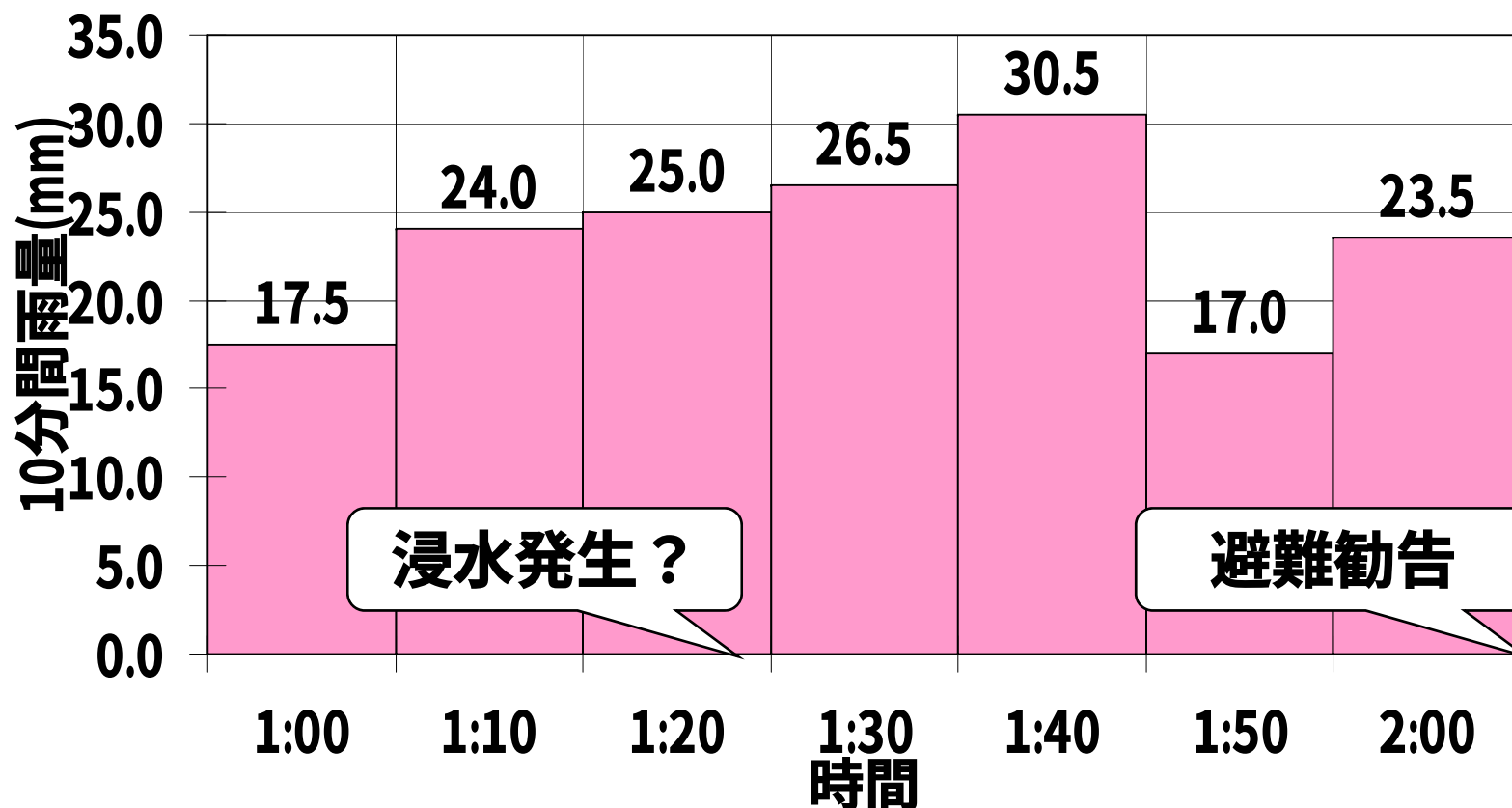
3 情報が伝わらない・集まらない

避難勧告の伝達手法の課題
被災地に関する情報が掴めない

4 避難しない・できない

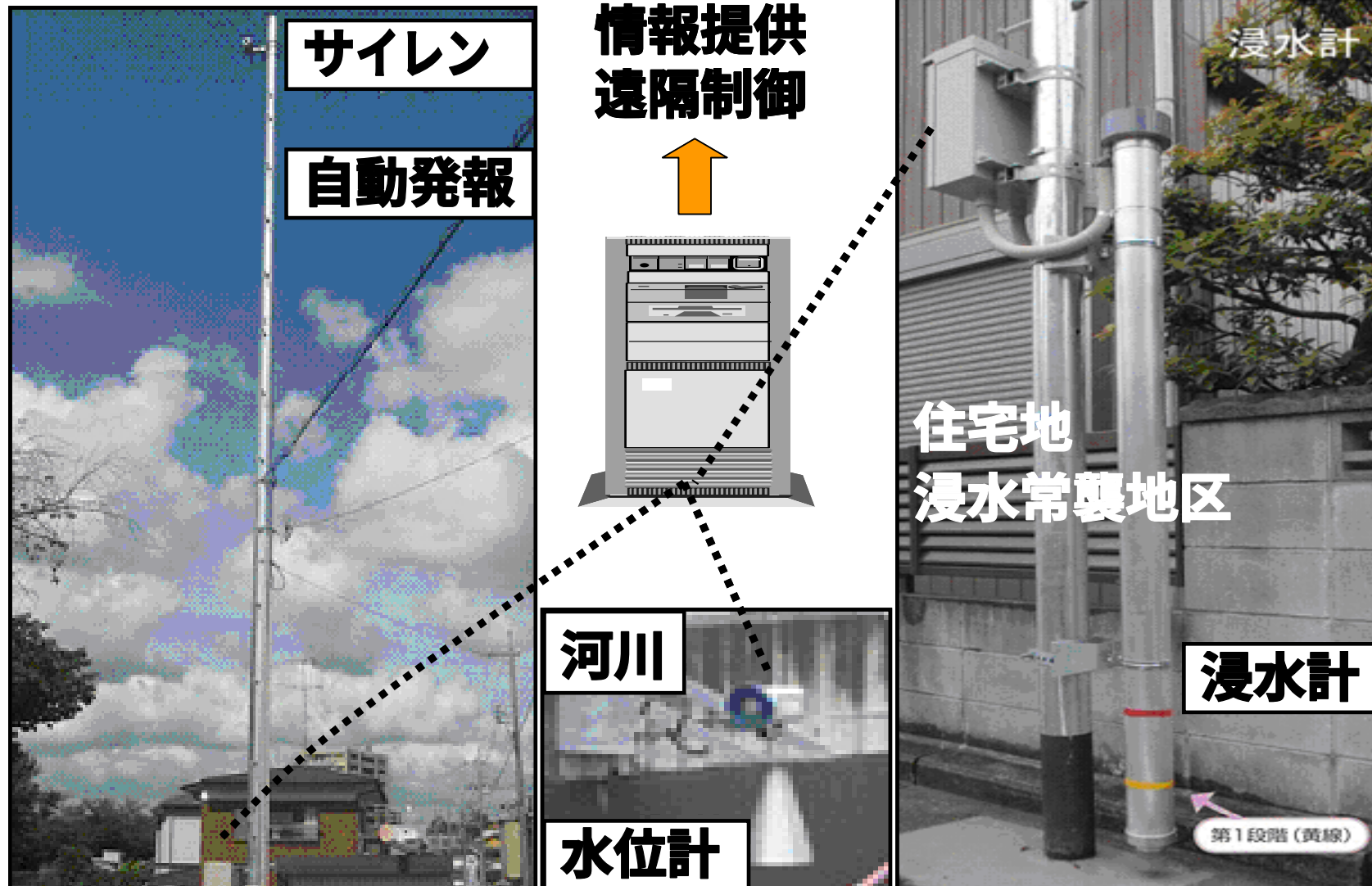
避難勧告の意味が分からない
深夜・豪雨・浸水状態での避難の難しさ

10分間雨量 2008.8.29 1:00～2:00



避難勧告発令 (2:10) の1時間近く前に内水浸水被害が

浸水警報装置の整備



浸水常襲地域8地区への観測機器・警報器の設置

浸水計13基 水位計 3基 警報器 16基

井田地区 浸水計、警報器	伊賀川地区 浸水計3、水位計、警報器3
六名・江口地区 浸水計2、警報器4	砂川地区 浸水計2、警報器2、水位計2
小呂川地区 浸水計2、警報器2	久後崎地区 浸水計、警報器2
緑丘地区 浸水計、警報器	竜美丘地区 浸水計、警報器

浸水警報装置の発報試験



浸水警報装置の試験を行う地域の防災防犯協会役員

平成22年5月21日



浸水警報装置の試験に立ち会う岡崎市長と地区の防災防犯協会長

浸水警報システム導入上の課題

■内水氾濫対策としての事例がない

■警報を発する閾値は

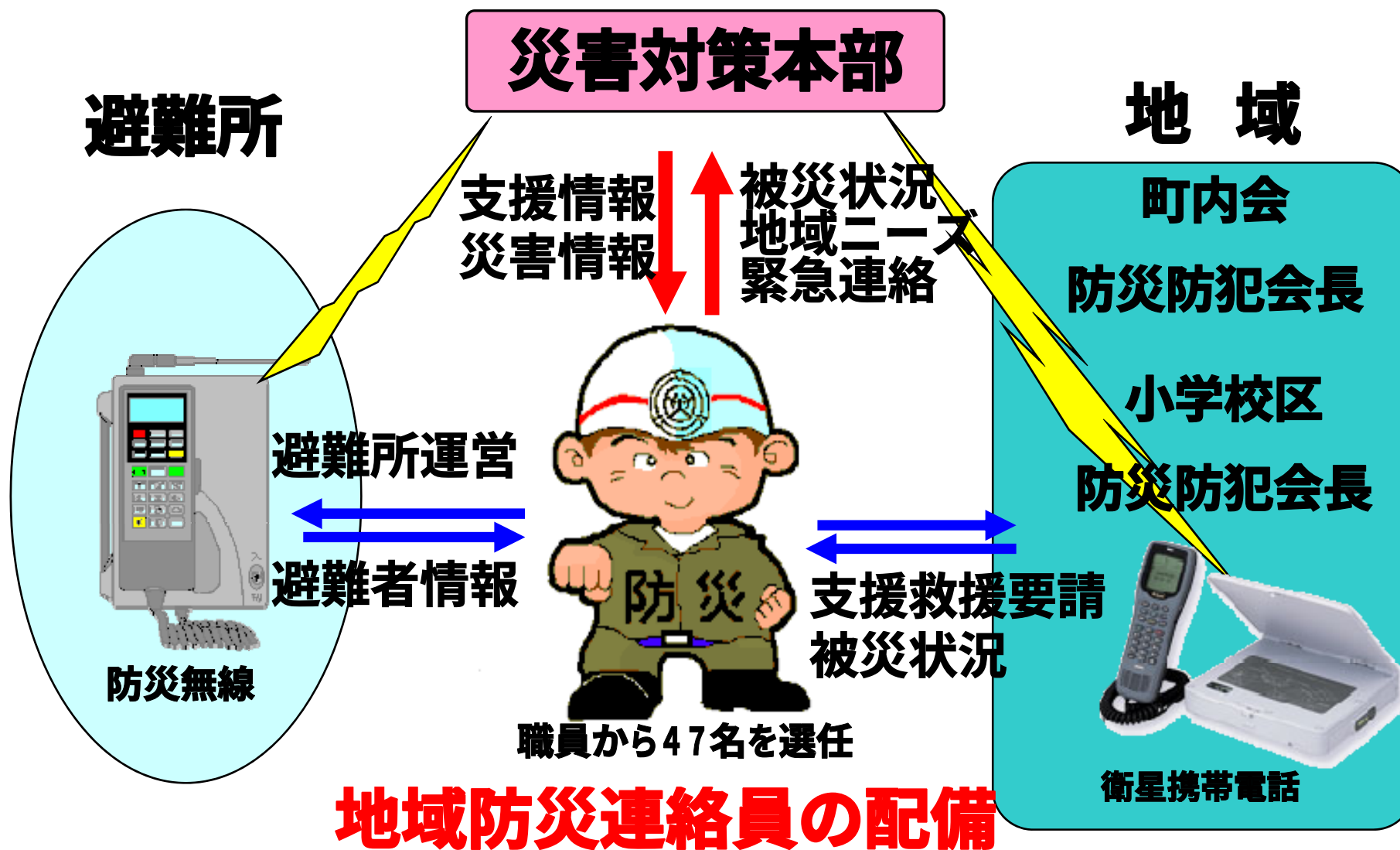
水位情報の設定されていない中小河川

内水氾濫の危険な水位・住民の求める水位

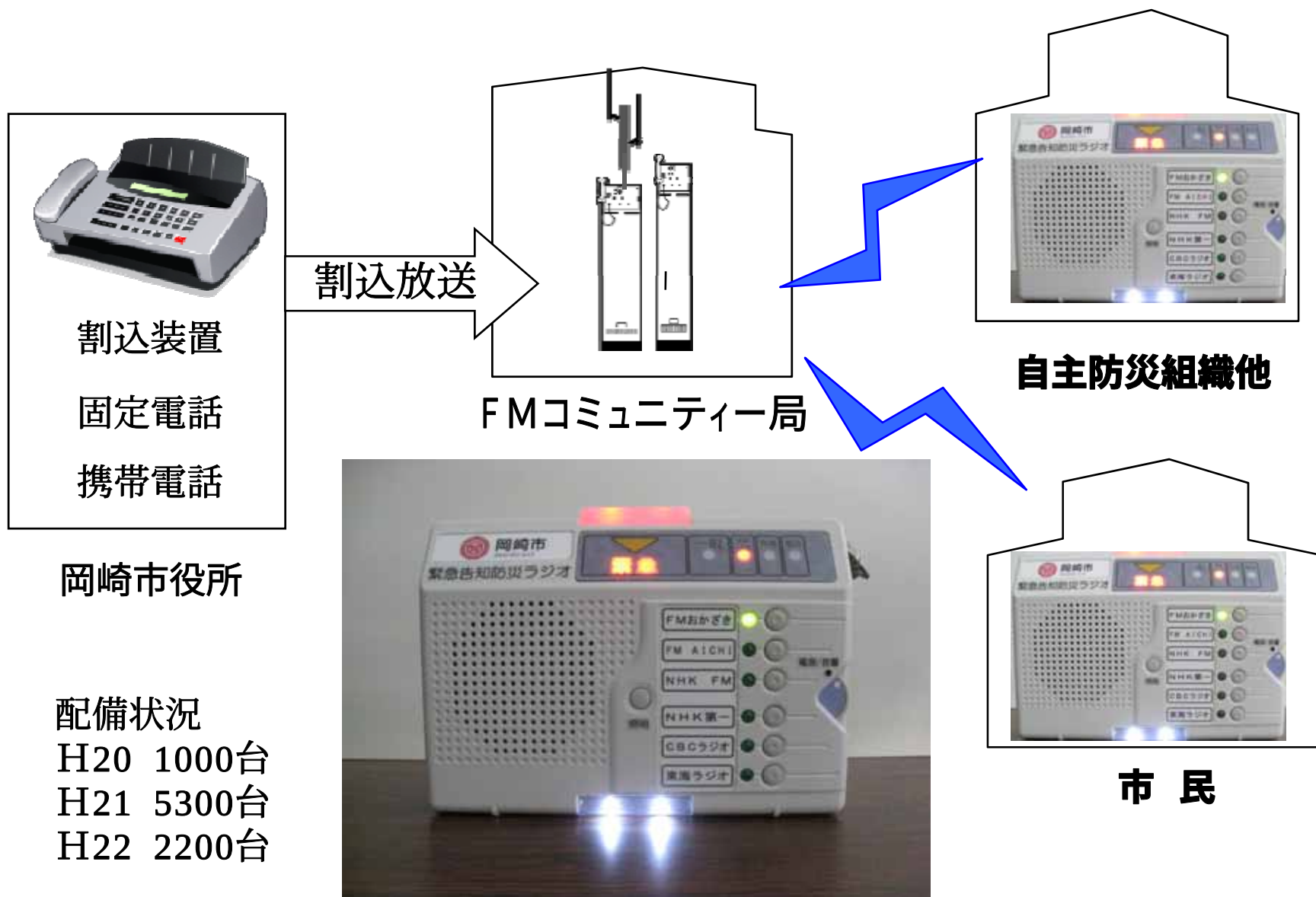
内水氾濫に対する浸水想定が未整備

■思考錯誤の中、平成22年6月1日稼働

情報の伝達・収集体制への取組



コミュニティFM局と連携した防災ラジオ



配備状況

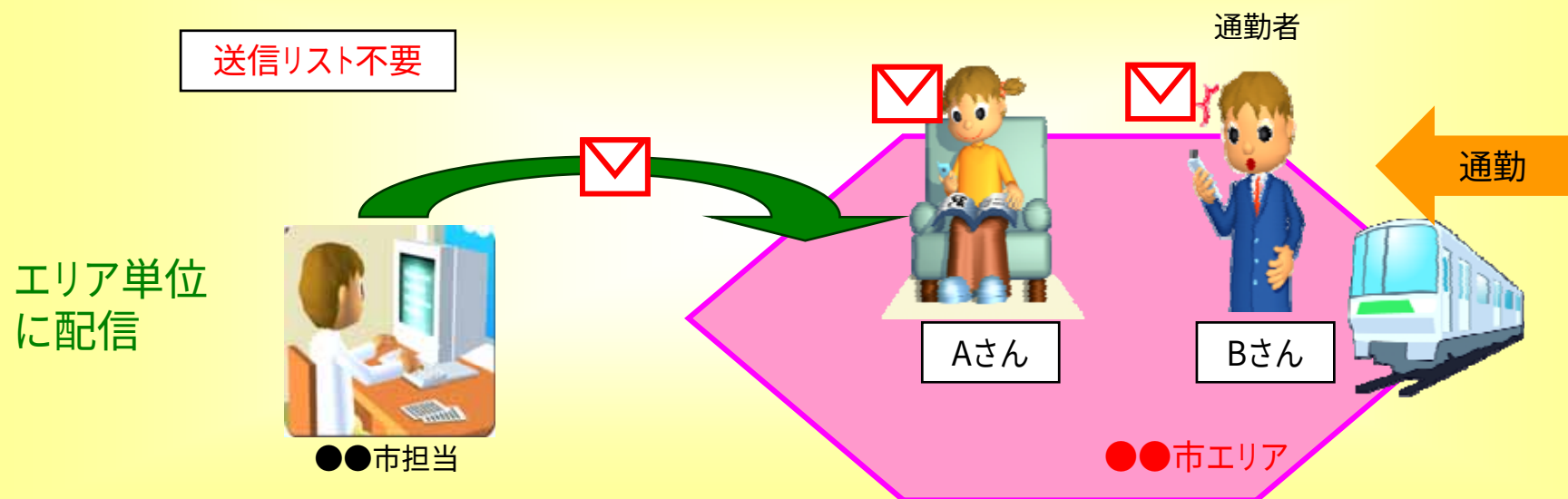
H20 1000台

H21 5300台

H22 2200台

エリアメールの活用

エリアに対して情報を送信するため⇒今日の前の危険を知ることができる！



37自治体が契約

青森県 七戸町
 岩手県 北上市、紫波町
 宮城県 気仙沼市
 茨城県 水戸市、筑西市
 栃木県 那須烏山市
 群馬県 前橋市、桐生市、伊勢崎市
 埼玉県 飯能市、深谷市
 三重県 鈴鹿市
 沖縄県 那覇市

東京都 渋谷区、足立区、三鷹市、昭島市、狛江市
 神奈川県 藤沢市
 新潟県 加茂市
 岐阜県 岐阜市、高山市、関市
 愛知県 一宮市、刈谷市、豊田市、安城市
 高浜市、弥富市、美浜町、岡崎市
 福岡県 宗像市
 鹿児島県 奄美市、大和村、宇検村、龍郷町

地震への備え

備えあれば 憂いなし

「自分の身は自分で守る」

キーワード

- ①地震対策は、家族のエンターテイメント! ...の生活を楽しく。
- ②阪神・淡路大震災の教訓を生かそう。
- ③安全安心を自らの手で築きましょう。

目標

- ①万が一を想定し、クガ・備えを 負わない対策をしましょう。
- ②自分(家族)のことは、自分(家族)で出来るように 万に備えましょう。
- ③家族で地震のことを、毎月 第1土曜日に話し合いましょう。

一時避難場所 南中学校(屋外運動場)

緊急時連絡先

避難場所	電話番号
南中学校 (一時避難場所)	51-4664
岡崎中学校 (災害対策本部)	23-6663
岡崎消防本部	21-6161(119)
愛知県岡崎署	58-0110(110)
救急医療センター (病院の案内)	21-1133
中津川岡崎支所 (消防の案内)	51-6920
東海ガス岡崎支店 (都市ガスの連絡)	21-2231
岡崎水道局 (漏水・にぎり水)	52-1510
NTT (電話の故障)	周知無し 113

平成18年度戸崎町七区防災ガイドマップ

避難はどこへ?

手引情報 → 警戒宣言発令時又は災害の発生時

近隣待避場所 組で定めた場所へ

地震や災害の発生時又は手引情報 → 警戒宣言発令時に、組員が「待避」する場所。

一時避難場所 南中学校へ

自宅が被災した場合に、一時的に避難する場所。矢印に沿って南中学校へ避難して下さい

広域避難場所 南公園へ

地震や災害に伴う大火災による二次災害から地域住民の生命の安全を守る場所。

地震が起きたら

1. 机の下に身をかくせ! なにはともあれ、わが身を守れ!
2. あわてて外に飛び出さな! まずは落ち着いて状況把握!
3. 落ち着いて!!
4. あわてず消火!! 使用中の火気を止める!
5. すぐにドアを開けて! 逃げ道を確保!
6. 非常持ち出し品の確保を! 荷物は最小限!
7. 携帯ラジオや市の広報で正確な情報を!
8. さーあ、避難!組の近隣待避場所へ!
9. 歩いて避難! クルマは絶対に使わない!
10. ブロック塀に近づくな! 安全なルートを選んで避難!
11. とより近所に声をかけよう! 助け合いが命を救う!

高齢者や、一人暮らしの人に声をかけよう!

「自分達の町内は自分達で守る」

戸崎町七区：自主防災隊

災害対策本部 (リサイクルステーション)

役職	氏名	電話番号
隊長	岡田 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
指導員	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
副指導員	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
連絡係	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
物資係	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
救急係	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
消防係	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇
警備係	〇〇 〇〇	TEL.〇〇-〇〇〇〇

●隊員23人

●隊員24人

町内会の防災マップづくり支援事業

ワークショップ

街歩き・DIG

災害ボランティアによる助言

印刷支援

H18~21 122町内会で実施

※このマップは、戸崎町七区の協力を得て、岡崎市で作成したサンプルです。

平成18年5月 作成 戸崎町七区町内会

雨に強いまちづくりに向けて

事業計画 (平成21年度～平成25年度)

河川改修 (一級占部川 市事業)	99億円
流域貯留浸透施設整備 他	36億円
雨水ポンプ場整備	83億円
雨水幹線・バイパス整備 他	35億円

概算総事業費 260億円

床上浸水対策特別緊急事業(愛知県)

伊賀川・砂川・鹿乗川・広田川





改修が進む被災河川(伊賀川)

愛知県ホームページ